



2026年 3月17日

各位

会 社 名 株式会社アサンテ
代表者名 代表取締役社長 宮内 征
(コード番号：6073 東証プライム)
問合せ先 常務取締役経営本部長
兼 経営企画部長 中尾 能之
(電話番号：03-3226-5511)

通期連結業績予想の修正及び特別損失(固定資産の減損損失)の計上に関するお知らせ

当社は、2025年5月9日に公表しました2026年3月期(2025年4月1日～2026年3月31日)の通期連結業績予想を、下記の通り修正いたしました。また、特別損失(固定資産の減損損失)を計上する見込みとなりましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期通期連結業績予想の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(円銭)
前回発表予想(A)	14,900	1,320	1,310	820	84.00
今回修正予想(B)	14,300	780	780	240	24.57
増減額(B-A)	△600	△540	△530	△580	—
増減率(%)	△4.0	△40.9	△40.5	△70.7	—
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	14,024	1,226	1,161	687	66.02

なお、配当予想につきましては変更ございません。

2. 通期連結業績予想修正の理由

2026年3月期通期連結業績予想につきましては、積極的な広告宣伝や、人的資本への注力、営業効率向上に資するシステム導入等により、売上高の増加に努めてまいりましたが、不安定な天候・気温が白蟻の活動に影響したことに加え、消費者マインド改善の遅れにより、各取り組みや費用投下に見合った成果の水準には至りませんでした。

その結果、売上高が減少したことに伴い、各利益は、前回予想を下回る見込みとなりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、下記の特別損失の計上による影響もあり、更に予想を下回る見込みとなりました。

こうした状況を踏まえて、通期連結業績予想を修正いたしました。

3. 特別損失(固定資産の減損損失)の計上について

当社グループは、人材教育体系の整備・効率化に取り組み、オンライン研修の拡大、OJT体制の拡充を図ってまいりました。今般、これら施策において一定の効果を得られたことから、研修センター機能を三ヶ日総合研修センター(静岡県浜松市)に集約することといたしました。それに伴い、猪苗代総合研修センター(福島県耶麻郡)の運用を停止し、2026年3月期第4四半期連結会計期間において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、今後使用見込みがない遊休資産として減損処理を行ない、減損損失2.8億円を特別損失として計上する見込みとなりました。

※ 上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき算出したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上